

2/2 風連下多寄小学校閉校式



学校関係者や同窓生など約270人が参加。6人の在校生は「風連下多寄小学校は心の中にあり続けます。この校舎で学んだことを生かし、成長し続けます」とお別れを述べ、小野教育長に校旗を返還しました。

117年の歴史に幕を下ろす

1/27 総合福祉センターでスノーランタン



南地区地域づくり協議会が主催のスノーランタンの集いが行われ、名寄南小学校の児童や地域住民などおよそ200人が参加。雪の塊を切り出してランタンを作り、日が暮れると火を灯していきました。

今年のテーマは「ミニオン」

2/3 おもちゃ博inなよろ



名寄市社会福祉協議会が主催し、市民文化センターで開催。プラレールで遊ぶコーナーのほか産業高校生による工作コーナーなどが設けられ、障がいや性別に関係なくおもちゃで遊び、交流を深めました。

約400点のおもちゃが並びました

2/2 児童センターでまめまき



およそ20人の子どもたちが参加しました。節分に関する読み聞かせやゲームなどを行ったあと、鬼が出現。子どもたちは元気よく「鬼は外」と豆を投げて鬼を追い払いました。

鬼を追い払った後は、福の神を迎え入れました

2/9-11 なよろ雪質日本一フェスティバル



南広場を会場に開催されました。開会式は9日に行われ、大雪像「ポケモン」の制作にあたった陸上自衛隊名寄駐屯地から大雪像の引き渡しと関係企業などへ感謝状の贈呈の後、テープカットを行いイベントがスタート。会場には3日間で約2万1,000人が訪れ、パンまきやお笑いステージ、もちまきなどのステージイベントのほか、星々きれいな南市場、大雪像のすべり台、全日本5色綱引きなどで名寄の冬を思い切り楽しみました。

国際雪像彫刻大会はチームインドが優勝

市ホームページでまちの出来事を紹介している「フォトでお知らせ」。広報版はホームページから内容を抜粋して掲載しています。

2/13

## ふるさと未来トーク



名寄西小学校で市長と教育長との懇談会が行われ、同校6年生が自分の長所や将来の夢など「マイドリームプラン」を発表。発表後には子どもの頃の夢などについて加藤市長と小野教育長に質問しました。

終了後、みんなで学校給食を食べました



2/9

## 北の天文字焼き2019 東小スノーランタンフェス



2017年にギネス世界記録に認定された「北の天文字焼き」と名寄東小学校スノーランタンフェスティバルがそれぞれ開催。天文字焼きの「天」の字が完成すると花火が打ち上がりました。

天文字と花火とスノーランタンのコラボを楽しみました

2/16-17

## ふうれん冬まつり



風連仲町特設会場で開催され、会場には多くの市民などが来場。目玉イベントの全日本長靴飛ばし選手権では、賞金を狙って参加者が勢いよく長靴を飛ばし距離を競い合いました。

風連地区の冬の大会イベント

2/16

## 名寄市ホワイトマスター授賞式



北国博物館で開催。今年度は雪質日本一フェスティバルで雪上グラウンドゴルフ大会を開催するなどの実績から「名寄グラウンド・ゴルフ協会」が受賞。ホワイトマスターの称号が贈られました。

利雪親雪の見本となる団体や個人に贈られる称号



PICK UP

## 東京なよろ会 名寄ピヤシリスキーツアーで訪問

主に首都圏在住で名寄市に縁のある会員で構成される「東京なよろ会」の冬の恒例行事「名寄ピヤシリスキーツアー」が今年も開催され、1月から3月の間に5ツアー約130人がピヤシリスキー場や市立天文台きたすばるなどを訪れ、冬の名寄を満喫しています。夜の懇親会には、市民で構成される東京なよろ会との交流団体の名寄サンシャイン会の役員も駆け付け、今後の末長い交流を誓い合うとともに、親睦を深めています。



- ◆開催日と参加者数 1月17日～21日(Aコース)…41人 / 1月31日～2月4日(Bコース)…28人  
2月7日～11日(Cコース)…22人 / 2月14日～18日(Dコース)…34人  
3月1日～4日(Eコース)…未定

ふるさとの冬を満喫